

第23回ヴィンセンシオ会全国大会が、「愛は無限に創意に富む」「人間の尊厳」をテーマに、7月15・16日名古屋市南山学園研修センターで開かれ、神言会のジエラード神父の基調講演などがあった。大会で長崎中央理事会の中島勝義会長は「高齢者の尊厳」をテーマに、佐九州市で生活保護費を計らいで、子供たちに定置網の体験をさせていた。子供たちは行きました。子供たちは

2005年の夏休みに、教会学校の小学生を連れて、(数人の保護者同伴)水の浦にキャンプに行きました。その折、水の浦教会の主任神父さまと、信徒会長さま方に定置網の体験をさせていた。子供たちは

2005年の夏休み

に、悪いものは外に捨てられる。世の終わりになると、網がいっぱいになると、これと同じようになる。

みことばにふれて

小島エイ子 修道女
(聖ドミニコ宣教修道女会)



マタイ13章47～49節

「天の国は、海に投げ入れられていろいろのもの

をを集める網に似ていて、

網がいっぱいになると、

良いものは選んで器に集め、悪いものは外に捨てられる。世の終わりになると、

これと同じようになる。」

2005年の夏休み

に、教会学校の小学生を

連れて、(数人の保護者

同伴)水の浦にキャンプ

に行きました。その折、水

の浦教会の主任神父さま

と、信徒会長さま方に定

置網の体験をさせていた

だきました。子供たちは

はそれにはぎやかなもの

なことはその日の夕食の

ご

は

ピチピチと泳ぎまわる音

と、はじめて体験する子

供たちの歓声とで、それ

ロダイ」とか「みずいか」

などはその日の夕食の

ご

は

られない魚は海の中に投

げ出され、美味しい「ク

ロダイ」とか「みずいか」

などはその日の夕食の

ご

は

長崎の鐘

『この子を

残して』などを通じて、

世界中に平和を訴え続け

世界中に平和を訴